

## 編集後記

平成十六年七月二十二日の第一回広報部会により、記念誌の編集方針・構成について話し合いを持ち、本部会の活動がスタートした。

七十周年に続く十年間を重視し、「思い出・展望の記」では、この十年間の卒業生や現役生から多くの原稿をいただくことになった。また、記録としての記念誌という役割からも、この十年の各方面での活躍や出来事を、忠実に記載することも決まった。

平成十六年八月二十七日の第二回広報部会では、部門ごとの役割分担が決まり、以後それぞれの部門で原稿依頼・編集作業が始まった。途中、今までの記念誌にはなかつた「PTAの軌跡」が加えられたり、寄稿者数が増えるなど、皆さまから企画に対するご助言をいただきとともに、母校を想う気持ちがあらわされた原稿を拝読しながら、非常に充実した記念誌となることを実感し、その完成を心待ちにすることになった。

しかし、順調に進んでいたはずの編集作業に、次第に滞りがみられるようになつた。ひとえに多忙さにかまけた事務局の責任が大であるが、史実とおりに記述しようと意気込んだものの、今までの記録との違いや矛盾がいくつか見つかったためである。特に人名や年号・数字について、学校に残る文書や発行物の再確認は昭和二十年代のものにまで及び、数週間かけて一行もペンが進まない。結局、解決できないまま掲載することになった記事もあり、今後の課題として検討・調査を進めていくことにしたい。また、この誌をご覧いただいた皆さまにも、疑問点など遠慮なくご指摘いただければと思う。

最後に、ご多忙の中原稿依頼にご快諾いただき執筆してくださつた多くの皆さま、貴重な写真を使用させていただいた佐藤写真館、発行日直前までわがままをお聞きくださいだつた大勝堂印刷に深く感謝したい。

(太田)

### （編集委員）

大坂昇一　若林秀穂　山田孝子  
滝田正裕　塚本吉久　山下昌子  
鍋谷　荒木芳美　山田佳子  
近藤龍央　大倉善彦　野呂田成功  
錢谷智美　伊藤研一　鎌田瑞枝  
柴田道弥　伊藤睦子　柏谷浩樹  
柴田創一郎　山信田理帆子　佐藤亞希子

### 秋田県立能代高等学校 創立八十周年記念誌 「松陵八十年」

平成十七年九月十七日発行

印 刷  
秋 田 県 立 能 代 高 等 学 校  
編 集 発 行  
能 代 市 高 壤 二 番 地 の 一  
電 話 (〇一八五) 五四一二二三〇  
能 代 大 勝 堂 印 刷  
能 代 市 日 吉 町 二 番 十 六 号